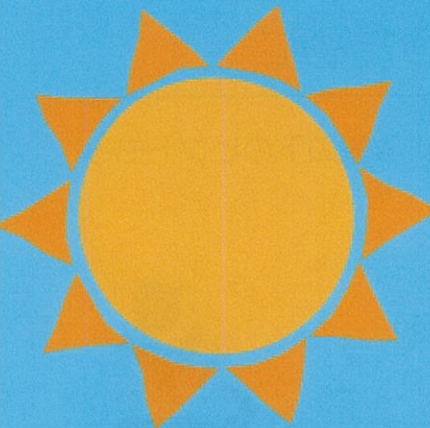


令和4年度 富山県中央植物園 夏のイベント案内



- 富山県内の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、イベントを中止、または変更する場合があります。
- 入園の際には、新型コロナウイルス感染症の拡散防止の励行をお願いします。



植物園くらぶ 小・中学生対象

※事前申込が必要です。1ヶ月前（前月同日）より電話にて受付。

☎076-466-4187 (8:30~16:30)

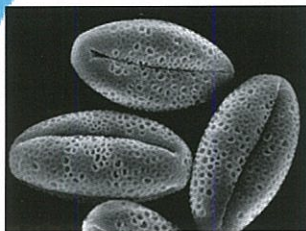
- 小・中学生を対象とした保護者同伴で参加する企画です。未就学児は同伴可能ですが、体験はできません。
- 大人（高校生以上）だけのお申込みはご遠慮ください。
- 参加する児童生徒ひとりにつき保護者1名は入園料無料です。
- 兄弟姉妹で参加される場合はそれぞれお申込み下さい。
- 一度の電話でお申込みできるのは1家族までです。同時に友人・親戚等のお申込みはできません。
- 定員に達し次第締め切ります。キャンセルが発生した場合でも追加の募集は行いません。

食虫植物を育てよう



7/24 (日)・25 (月)
時間：13:30~15:30
定員：各日24名
参加費：500円
会場：ドリアスホール

顕微鏡・電子顕微鏡で植物を観察しよう



7/31 (日)・8/1 (月)
時間：13:30~15:30
定員：各日10名
参加費：無料
会場：実習室・電子顕微鏡室
*顕微鏡写真を記録保存するUSBメモリをご準備下さい。

草木染めをしよう



8/21 (日)・22 (月)
時間：13:30~15:30
定員：各日20名
参加費：1,000円
会場：ドリアスホール

カリンバ（指ピアノ）を作ろう



8/27 (土)・28 (日)
時間：13:30~15:30
定員：各日24名
参加費：1,000円
会場：ドリアスホール

【お問い合わせ】

富山県中央植物園【指定管理者：（公財）花と緑の銀行】
〒939-2713 富山市婦中町上轡田42
TEL 076-466-4187 FAX 076-465-5923
E-mail botanic@bgty.org HP <https://www.bgty.org/>



夏休み子ども企画

森のクラフト

7/22 (金) - 8/31 (水)



どんぐり、マツホクリなどの木の実は小枝を使って自由に作ってみよう。

- *幼児、小・中学生の参加は無料ですが、2個目以降は100円が必要です。
- *保護者は入園料が必要です。
- *高校生以上の参加は入園料および参加費100円が必要です。

オオオニバスに乗ってみよう

8/5 (金) - 7 (日)



受付
午前の部 9:30 - 11:30
午後の部 13:30 - 15:00
(各先着100名です)

幼児、小学生対象（体重30kgまで）

夜間開園【熱帯植物探検】



温室を探検しながら、夜に咲いたり、香りがする熱帯植物を観察しよう

8/19 (金)・20 (土)
時間：18:30~21:00 (入園は20:30まで)
入園料：大人250円 (高校生以下・70歳以上無料)
*8/20 (土) にフラダンスを開催します。



【入園案内】

- 開園時間：午前9時~午後5時（入園は午後4時30分まで）
- 休園日：毎週木曜日（祝日の場合開園）
- 入園料：大人500円（高校生以下・70歳以上無料）
年間パスポート2,100円（1年間有効）

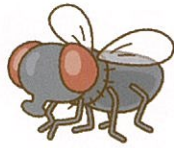


今回は花粉を運ぶ生き物と花の関係について。まずはクイズに挑戦！写真の下のヒントもみてね。（こたえは左下にあるよ。）

クイズ だれが花粉を運ぶ？



ガ



ハエ



コウモリ



ハチドリ



サル



ラフレシア

くさった肉のにおい。とてもくさい！



ハリコニア

とてもカラフル！森の中でも目立つ色！



フウラン

夜にかおりが強くなる。みつは花にある長いくだの部分に入っているよ。



タビトノキ

花はとても固い皮に包まれていて、こじあけないとみつに入りつけない…



バオバブ

夜にさくよ。花は大きくてみつがたっぷり

タネができるには、めしべに花粉が付かないと（受粉）いけない。自力で受粉できる植物もあるけど、多くの植物はだれかに手伝ってもらっているよ。鳥や虫などの生き物に受粉を手伝ってもらう植物は、お礼にみつなどの食べ物を用意しているんだけど、中にはみつだけぬすんでいくドロボーも！それはちょっと困るよね…。確実に花粉を運んでもらいたいって考えた植物は、来てほしい生き物の好きなにおいを花から出すとか、活動時間に合わせてさくとか、または来てほしい相手しかみつを食べられない形の花に進化していったんだよ（すべての植物というわけではないけれど）。中には受粉を1しゅるいの生き物にたよっている植物もある。たとえば、タビトノキの花粉を運ぶのはシロクロエリマキキツネザルというサルだけ。もし、シロクロエリマキキツネザルがぜつめつしたら花粉はだれが運ぶ…？

世界にはまだまだどんな生き物が花粉を運んでいるかわからない植物もたくさんあるんだ。生き物どうしの関わりはふくざつで、ひとつの生き物がぜつめつするとどんなえいきょうがあるかわからないから、いろんな生き物を大事にしないとね！

※クイズの植物は植物園にあるよ（ラフレシアはもけいをとんじ）。花が咲いていたら観察してみよう。



【クイズのこたえ】
ガ、ハエ、コウモリ、ハチドリ、サル

ちょっとくわしく…

「ポリネーションシンドローム」

花粉を運ぶ生き物の種類によって、全く別の植物でも花の形や香り、咲く季節や時間が似てくることをポリネーションシンドロームといいます。たとえば夜行性のガが花粉を運ぶ植物では、夜に咲く、夜に目立つ色（白など）、香りが強い、蜜が長い花や細長い管（距＝きょ、という）の奥にあるなどの共通した特ちょうがあります。必ずしもどの植物にも当てはまるわけではありませんが、花の特ちょうを知れば、ある程度花粉を運ぶ生き物を予想することができます。